



FANBOX
Exclusive contents updated!

• 過去編完結版

ポロポロにされる
エルフさん

R-18
Adult only







本当にいましたね
でも大丈夫
なんすか？

領主さんたってのご依頼
だから仕方ねえんだわ

「森の賢者」なんて言われたエルフだが
今や個体の力は弱まってただの田舎の部族と
違いねえ
まあラクな仕事だわ



ご苦労さん
まあもう少し
様子見だな

人払いのスクロール
詠唱終わりました
直に完全効果になります

〜

ニクニク...

しかし危機感ねえよな
あの見た目でも40年は
生きてるだろうと思うが...
人目のないところに独りとは...
よほどの温室育ちか。

キモチいい♡



気持ちよかった



早く帰らないと皆心配するし長居はできないけど...

ん...そういえばさつきからやけに静か...鳥や虫の音が全然しない...



ほやっしねえでさっさと睡眠魔法かけるや...

小娘でも魔力の強いエルフだぞ

は、ハイっ



体に力が…
こんな呆気なく…

おうっ
んんんんん!!!
………

イルダ人の男が2人!
エルフ相手にこんな人数
風魔法ですぐ吹き飛ばさ……



エルフとはいえ戦闘経験がなけりや
こんなもんだわなア 得意の魔法も
詠唱させずに距離を詰めりや終わりだ

誰も知らない場所だと…
思ったのに…よりによって人間が…
眠い…だめ…だめ…

ドジ

ドサッ

ドッ

ドッ

ドッ

ドッ

ドッ

ガタッ

ここまで来れば
里の耳長どもにも
わからねえだろ…
さて品定めだ

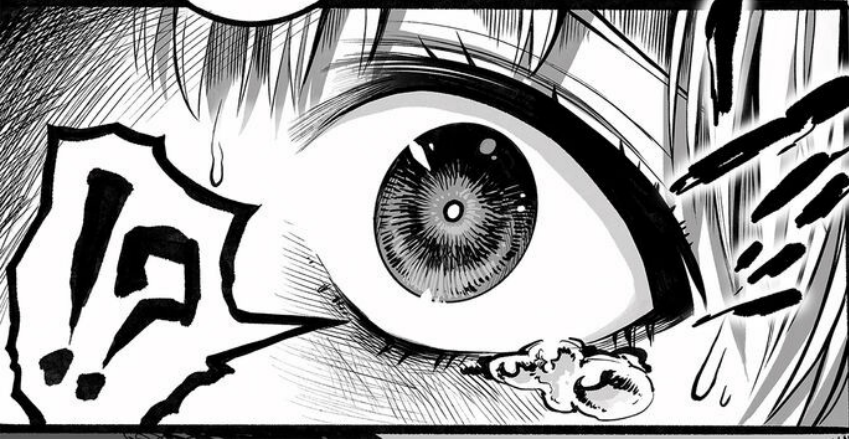
暫く揺られていたのに
まだ体が動かないっ、こんな
強力な魔法を人間か？

「養成所」に送るのには
申し分ないクオリティだ
今までで一番かもなア

ん…キレイな顔だ…
イライラするぜ…この金髪
でかい目玉 下品な耳
しっかりエルフだな

ガッ

……見てるうちに
俺の頭を焦がしたヤツを
思い出してムカついてきたな…
●●●
味見しておくか。



よオ
何ボサツと
してんだ

お前もこつち来て
検品の目を養えや
コイツ一級品だぞ

ちがつ...!
これは水浴用の
薄手なのに...

下品な服だよなア?
エルフってのは先祖代々
露出狂の種族か?

ぷん
ぷん

納品物にこんな事して
大丈夫なんすか?
...とっつ脱がしやい

ン?...ああ問題ねえよ
オレの担当分はな...
しかしデケエな!

うはは、

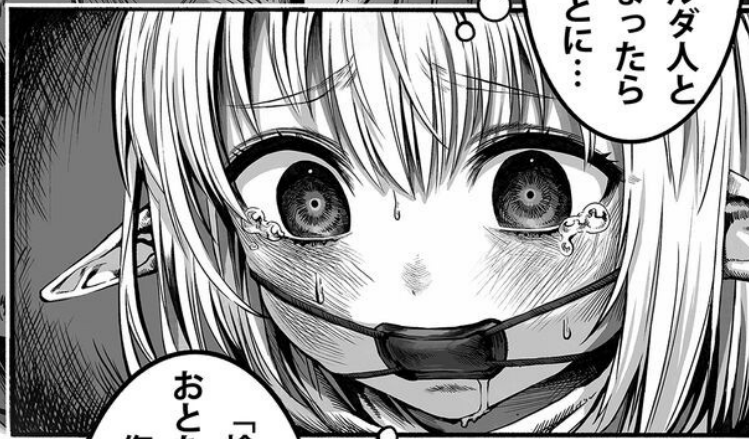
痛い
ツ...!

お望みどおり
丸裸にしてやる
よッ...ッ!

ぷん
ぷん

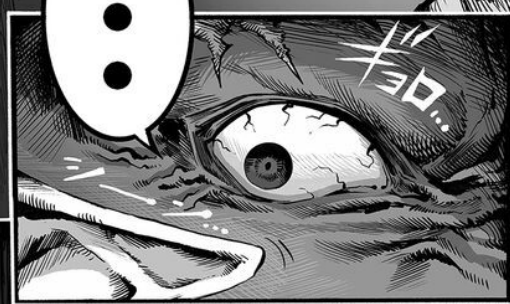


このままイルダ人と
交わってしまったら
掟を破ることに…



「検品」ということは
おとなしくしてれば商品に
傷は付けない筈…

ここは耐えて
隙をみて首飾りを使って
逃げ出さないと



あ！…体は問題ない
かなり高値がつきそうだ



次はコイツの
中身の確認だなア

ズッ...

どんな仕事でも「素直さ」ってのは大事だよなア?

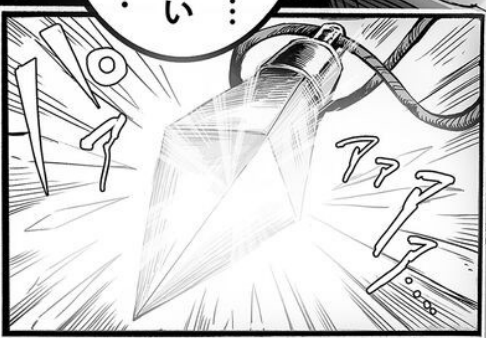
オレも一応脱ぐか...

嘘ッ...! そんな... 「検品」のハズじゃ...!

今この場で...!!
逃げる隙を冷静に伺うような従順さの欠片もねえ奴ってコトは耳見りゃわかんだよ...

生意気な耳長にはよオ...心底コイツでモノを理解わからせたくなるぜ

腕は動かさないけど...もう首飾りを使わないと手遅れになる...!



いや…でも…

ここで首飾りを
使っても逃げられる
保障がないむしろ

…
…
…
まあとりあえず
啜ってみる

一度おとなしく
言うことを
聞いて…

よっと

ひどい…汗と
イルダ人の臭い…
耳も…痛い…!

ふん 意外と従順だな
しっかり啜えるじゃねえか
今までの必死に抵抗して
面倒だったかな…

う…?

お…え

私以外にも
攫われた人達が…
となるとエルフの
扱いはかなり…

でも必ずどこかで
隙を見せるはず

それまでは…!!

は…

う…

ぐいっ

ドッ

ん…

グ…



パロワズさんの番、終わりですか？

オレ、エルフとやったことないんすよ！

コイツ、お先に試してみちゃって大丈夫ですか？

あ？

え？

今だ…！！

てめエそれが耳長にとってどういうことか判ってんのか…？

うわあ！！

うまく隙をつけた！

猿ぐつわは外れてる…！このまま詠唱を続けて…

うわあ！！

うわあつ！

なんだこの光はツ…！！

つたくよオ…やっぱりか

身の程を知らねエんだよな耳豚はよオ…！！

アッ





直前で遮ってやった
ろっが…さっさと
捕まえてこいや

は…はいッ…!!
すみません! 糞ッ
クワクラする…

早漏のクセに
偉ふりやがって
メンドクせえ

光の矢バ
射出!!

オイ! てめエ!
なんの魔法をッ

清風よ…
ハッ

あッ…
当たっちゃまった!
牽制のつもりが…

ミッ
耳ッ
粘ッ

痛ッ

クンカッ

ガッガッ

ゴッ

目の前が真っ暗…

耳も利かない…

オイ

エラいぜお前も
逃げてたら捕まえて
あんな風に潰しち
まったかもな

俺アキれると
我慢ができねー
タチでね

ヒッ

ドッ

ドッ

あーあア…

ダメだなこりやあ
「土囊」確定だ
勿体ねエ

イカッ

ドッ

うそ…
こんなの…

ドッ

まっと思念に
夢かなにか…

まアいいわ
耳長共を地獄に
墜とせれば
どうでも…

まずはお前を
卒業させてやるよ
じつじつやるや

痛ッ

傷を見せてみる
…よオし…

ドッ

ドッ

ドッ

はア：気に入らねエな
まだ自分に可能性が
あるような目だ

そうだな…

俺だって
不本意だよ

だが言葉じゃ足りない
家畜レベルの低脳民族には
「痛み」を使わないとな

俺もお前の同族に
親兄弟と頭を灼かれた時ア
同じキモチだったぜ…

それによオ

薄汚ねえ血で股ア
汚されて泣きてえのは
こっちの方なんだわ





生意気な態度
とってみろ…今度は
マジでちぎるぞ

もラダメエはごつから
いくら傷つこうが大した
金にならねエんだ…

腹ア潰れるほど
犯し尽くしてやる
覚悟しとけ

ズズズ

ズズ

無駄だ



ン…口さえ塞い
じまえばよオ

…この通りだ
精霊には届かない
ブハア…

ズズ

ギギ

ブハア

ググ

ググ

お得意の魔法も

使えず

自慢の体を蹴られ

オチンチン

ドクンツ

エニ

貞操を穢され

オチンチン

全てを失い

苦悩しろ

何黙ってんだ
豚は豚らしく...

もっと...下品に

オチンチン

未来も尊厳も
しゃぶり尽くされ
ためエらの傲慢を思い知れ...

オチンチン





へっ…全く
良いザマだな

テメエが逃げなければ
アイツも俺に消される事も
ここまでする気も
なかったんだよなア…



おいテメエ
聞いて…



あ?

…

イテア…

…

ドゥ…

ドゥ…
ドゥ…

ためエら耳長は…ツ

見苦しく喘いでりや
いいんだよ…オツ

メスは犯し尽くして
カスみたいに売っ払って

オスは殺して…
根絶やしだ…

オラアア!

もつと気合入れて
必死に締め上げるや!

首が締められ…
息…ツ

呼吸…ツツ

クッブタ
糞豚がアツ!!!

キツキツ

ムッ

アツ

ズズ





あー！

うぐぐぐ

かっ

アッ

ハッ

やっぱエルフには
首絞めだよなア…
テメエら全員マゾ
なんじやねえか？

アッ

な
じや一発
臍内
で出すわ

えっ

とび

ビュルルルル

ドッ

ビュルルル

処女マ●コで
しつかり味わえや
下等な異種族の
ザーメンをよ…ッ

あ…
おん…
わたしが…

…はア？しつかり
子宮で飲み込めよ
だらしねエーな！

どお…

どお…

アッ





自意識は状況を拒絶して
いるのに身体は男の望む
ように動く感覚はまるで
自分の肉体という檻に
入れられたようで：

おげツ

げツ
ぼす
ぼす

ぼす

ぼす

容赦なく打ちつけ
られる腰への衝撃と
絶望感から頭の血が
引いていき：

気がつくとは私は
窓のない牢獄のような
部屋、その冷たい石床に
服を着て横たわっていた。



な？言った
とおりだろ



それに
服が：
あれは夢…？

うう…
ここは…



この後に及んで現実も
受け入れられないほど
低脳でしかもキズ物

変態の方の領主に
「土囊」として納品する
までは何しようが自由だぜ

!!

いやあああッ

カッ
ポッ

そんじゃあ
ま 皆料金分は
目一杯可愛がってやれ

バロワズの野郎
信用ならねえが穴の
調達の腕はいいよな

まったくだ
アイツの手に
掛かったのは
抵抗もしないしな

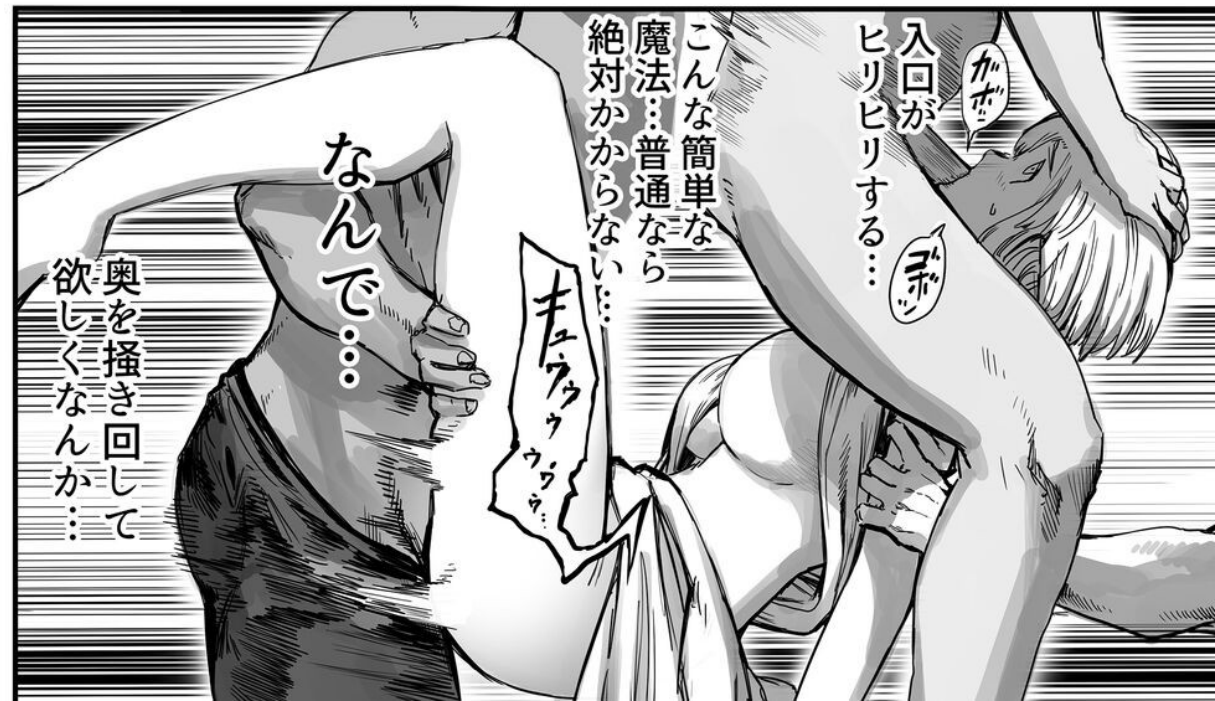
しかし今回の
奴もなかなか
具合がい…うツ!

何最初から膾出し
してんだよオイ!

贅沢言つちや
いけねえ 訳ありとは
いえエルフだからなあ

まあ当然ながら
アイツの使用済み
つてところにも
目を潰ればな

ゼッ
ポッ
ポッ
ポッ





ド
ド
ド

ク
ク
ク

ド
ド
ド

ド
ド
ド

ド
ド
ド

ド
ド
ド

カ
カ
カ

ド
ド
ド

熱い

快感が波みたい

もうイヤだ

エルフ以外の
私の大切な

壊れる

刺激が強すぎ
意識が保て

熱い

こんなの知らない

頭に電流が

クム

クム

突くたびに
イツてんぞこの
ムツツリエルフ

催淫した途端
クソ雑魚ま●こ
すぎるだろ…

クム

ド



それから彼らは
まるで子供が
玩具で遊ぶように

トクッ
ルッ
トクッ
ルッ

私の身体を
薙り尽くし
はじめ…

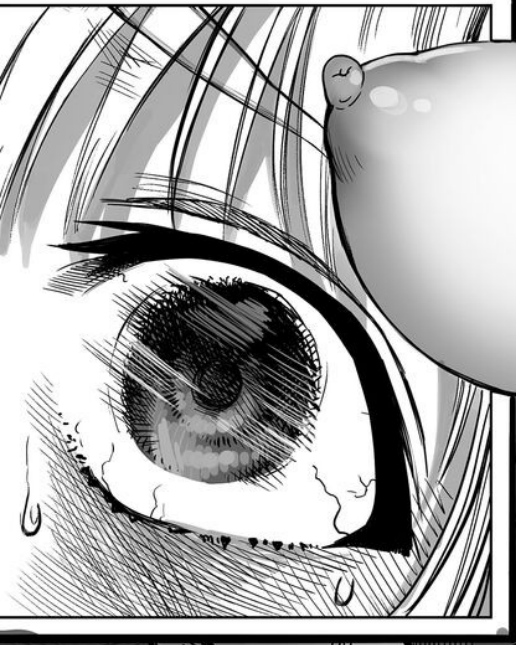
ありと
あらゆる
穴や隙間を
見つけて

好き勝手に
奪えるものを
奪っていった

私の尊厳を端から
こそぎ取るように

ドクッ

呪文による快楽が薄れ遠慮なく注がれる劣情を感じながら私は捕まった一日で失った「何か」の大きさに気づき…



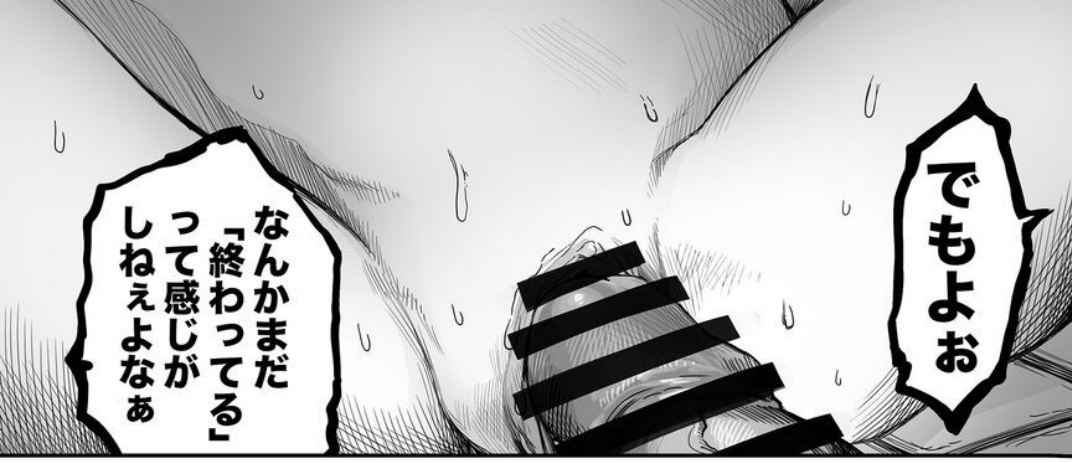
ドクッ

ようやく自分がもう戻れない何処かにいることを理解したのだった…

ビビビビ
ブルブル
ブルブル

ドクッ

ドクッ



でもよお

なんかまだ「終わってる」って感じがしねえよなあ



おお…お疲れさん汚えし精子くせーが豚にはお似合いだな

どいとけ



お腹…

ウツ

苦しい…

テメエらエルフはゴミだ

オ



いつか



わかつちやいるだるうがゴミつてのはコレ以上増えないように

うっ
えっ…?

未来を間引く必要がある…
そうだよなあ?

だから

キチン!



こうすん...
だよッ!

ヒッ...

うあああ
あああッ...

カッ



うわ...
えぐ...

オラ...ッ

ズツ

ドッ

多分もう孕む
心配もねえぜ

感謝しな
ゴミなりに

グキッ

ズツ

なんか
勿体ないよナ...



やめ...

おぐ...

うっ...



一発一発
自分がゴミ
であることを
自覚しろ



あ...
うあ...



キム
ルルルルル

ア
ア

■■■■



俺はもっと
もっと耳長を捕まえて
思い知らせてやるよ…

どうだカスが…



気持ちよかった
だろ？ああ？

外ツ腹と
膣中から
同時に
潰されてよオ



こんなのうそ…

ウソ…
もう赦して…

いやービビったな…
流石にアイツは
飛んじまってるよ

俺らもハンパやると
アイツに何されるか
わかんねえ少々乱暴でも
しつかり躡けなきゃな…



俺はあの変態と
話つけてくるぜ…
『耳欠けは抵抗するな』



じゃあな
だがドン底は…
まだまだ
先だぜ…



うろ…
うろ…
うろ…
うろ…
うろ…
うろ…
うろ…
うろ…
うろ…
うろ…



まあこんくらいで
満足するなら盗賊
なんてやってねえよな

触らないで…

違いねえ

バーカミ
おめーはただ
出し足りない
だけだろミ
これ以上

全員まだ
ギチギチの癖に
よく言うわ…



ヨオ
キズ耳…



それからのことは
もうあまり記憶にない



でも私がどう思おうが
何をされたかなんて
この火傷の男には関係がない





すばらしい…
見たまえよ…



おお…

おおお
おおお

バムーシユの旦那よ
ダメーシの具合はこんな
感じでいいの？

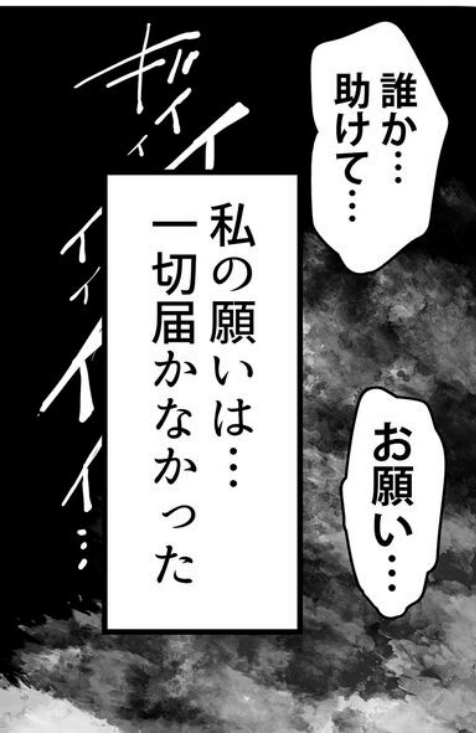


彼女の絶望と苦悩に満ちた表情…

だが自由の翼をもがれ
ながらも一縷の望みを
捨てていない瞳…

胸の奥底で意地らしく
輝く宝石のような魂は…

粉々に砕かれ我輩の
舌を悦ばせる運命のようだ



誰か…
助けて…

お願い…

私の願いは…
一切届かなかった

